

山口情報芸術センター [YCAM] イベント

ワイカム スポーツ リサーチ プロジェクト
YCAM Sports Research Project

「YCAMスポーツハッカソン2018」+「第三回 未来の山口の運動会」

2018年5月4日(金)～6日(日) ※「第三回 未来の山口の運動会」は最終日に開催
山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA、その他館内、館外

スポーツはもっと面白くなる！—「テクノロジー」で切り拓くスポーツの未来

山口情報芸術センター [YCAM] では、メディア・テクノロジーを駆使して新しいスポーツのアイデアを実現する3日間の合宿形式のイベント「YCAMスポーツハッカソン2018」と、そこで生まれたスポーツを体験する「第三回 未来の山口の運動会」を開催します。

メディア・テクノロジーの発展はスポーツにも影響を及ぼしており、東京オリンピックを前に、国内外でテクノロジーとスポーツの融合を図る取り組みが数多く見られるようになりました。

YCAMでもこうした状況を背景に、これまでにないスポーツの楽しみ方を、テクノロジーを軸に切り開いていく研究開発プロジェクト「YCAMスポーツ・リサーチ」を実施しており、今回のイベントもその一環として開催するものです。

このイベントでは、開発(デベロッパ)と実践(プレイ)を繰り返す「デベロッパレイ」と呼ばれる制作手法を中心に、2日間に渡り運動会種目を開発し、最終日には開発した種目を楽しむ運動会を開催します。今回は特別に3組のアーティストが参加し、スポーツハッカソン参加者とともに運動会種目の開発に挑みます。ぜひこの機会にご参加ください。



「YCAMスポーツハッカソン2018」のメインビジュアル

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM]

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

メディア・テクノロジーがもたらすスポーツの変容—YCAM スポーツ・リサーチ



YCAMが開発したスマートフォンを埋め込んだビーチボール型ツール「YCAMボール」
(2016年/撮影: 田邊アツシ)

映像やネットワーク、コンピューターなどを始めとするメディア・テクノロジーの発展がもたらす影響は、スポーツも無縁ではありません。

例えば、プロスポーツの現場では、試合状況のリアルタイム分析、トレーニングの効率化、人の目では判断できないような細かな判定、AR技術を導入した試合中継などが実現しています。こうした状況は新しい戦術の発案や、選手の身体能力/適応力の向上といったスポーツの高度化と同時に、人々のスポーツ観の変化にも繋がっています。また、安価なプロトタイピングシステムや、クリエイティブコーディングの普及により、テクノロジーとスポーツを組み合わせる新たなスポーツをつくる、あるいはビデオゲームをスポーツとして捉える「eスポーツ(エレクトロニック・スポーツ)」といった潮流も生まれており、2020年の東京オリンピックに向けて盛り上がりを見せています。

こうした状況のなか、YCAMも2015年にスポーツに関する研究開発プロジェクトを立ち上げました。それが「YCAMスポーツ・リサーチ」です。

このプロジェクトでは、メディア・テクノロジーが持つ「改変可能性」に着目し、それらを用いた「新しいスポーツ」のつくり方/楽しみ方を、スポーツやテクノロジーに関する外部の団体と協力しながら実践するとともに、そのためのプラットフォームを形成していきます。

全ての種目が世界初！一超・最先端の運動会「未来の山口の運動会」



2015年に開催した「未来の山口の運動会」の様子（2015年／撮影：田邊アツシ、田邊るみ）

YCAMで開催したこれまでの「スポーツハッカソン」では、大学生、アスリート、栄養士、プログラマー、手品師、ゲームクリエイター、エンジニアなど、さまざまなバックグラウンドを持つ参加者が全国から集結。毎回合計10種目以上の運動会種目が誕生し、最終日の「未来の山口の運動会」では、山口市民をはじめとする200名以上の参加者とともに実際に競技をおこないました。「スポーツハッカソン」では、開発（デベロッパ）と実践（プレイ）を繰り返す「デベロップレイ」と呼ばれる制作手法を中心に、2日間に渡って、頭と身体をフル回転させながらスポーツをつくっていきます。新種目の開発に使用するツールは、大縄、大玉、障害物競走セットなど、運動会でおなじみのツールのほかに、YCAMが開発したオリジナルのツールも登場。「未来の山口の運動会」での実施を念頭に、多くの人々が楽しめる種目の開発を目指します。

「未来の山口の運動会」では、スポーツハッカソンで開発した種目を、チームに分かれて、勝敗を競っていきます。学校や地域でおこなわれる運動会とは一味違う、さまざまなアイデアが詰め込まれた未来の運動会を楽しんでください。優勝チームには賞品もあるかもしれません。

講師に迎えるのは、テクノロジーやゲーミフィケーション、イベント運営のプロフェッショナルたち。さらに今回は、3組のアーティストも特別参加します。よりスケールアップした本イベントにぜひご期待ください。

ゲストデベロッパレイヤー

スポーツハッカソンの参加者とともに、競技のアイデア出しからデベロップレイまで実践し、未来の運動会をつくっていきます。

■ 管野 創 (かんの・そう)



Photo by Gottingham

1984年生まれ。情報科学芸術大学院大学 (IAMAS) メディア表現研究科メディア表現専攻修了。テクノロジーを駆使しながら、シグナルとノイズの関係やエラーやグリッチといったテクノロジー特有の事象にフォーカスする。自分が見てみたいもの、観察したいものを実現するために作品を制作している。

■ 岸野雄一 (きしの・ゆういち)



1963年生まれ。音楽家/DJ/著述家等、多岐に渡る活動を包括する名称として“スタディスト”を名乗り、音楽全般と映像に携わり実践的、批評的な活動を続け、コンビニDJやDJ盆踊りなど常に革新的な『場』を創出している。東京藝術大学大学院映像研究科や美学校にて教鞭を執る。

■ コンタクトゴンゾ



肉体の衝突を起点とする独自の牧歌的崇高論を構築し、即興的なパフォーマンス作品や映像、写真作品の制作、マガジンの編集などをおこなう。contact Gonzoとは、集団の名称であると同時に彼らが実践する方法論の名称でもある。山中の斜面を滑り降りる「山サーフィン」を開発。

講師

スポーツハッカソンでの競技づくりから、未来の運動会のイベントデザインまで、参加者のみなさんのお手伝いをします。

■ 西翼 (にし・つばさ)

一般社団法人運動会協会理事。2017年3月まで、山口情報芸術センター [YCAM] にキュレーターとして在職しており、2015年に開催した「YCAMスポーツハッカソン」と「未来の山口の運動会」では、ディレクションを担当。現在はスポーツとテクノロジーを通じた人材育成プログラム、イベントなどを企画している。

■ 米司隆明 (よねじ・たかあき)

山口県岩国市出身。年間200件以上の運動会をプロデュースする運動会屋のCUO (Chief UNDOKAI Officer)。一般社団法人運動会協会理事。運動会をはじめとした各種のスポーツの大会・イベントの企画運営、企業向けの研修や福利厚生事業の請負などをおこなう。UNDOKAI文化を世界に広めるため、タイ、ラオス、インドなどで運動会を実現させている。

■ 犬飼博士 (いぬかい・ひろし)

王子の遊び総合研究所、所長。一般社団法人運動会協会理事。2013年のYCAM10周年記念祭にて「スポーツタイムマシン」を安藤僚子らとともに展示。つながりと笑顔を生むツールとして、ゲームとスポーツに着目。スポーツとITを融合した作品発表、大会運営等を手がける。現代的なスポーツマンシップとしてスペースマンシップを提唱。人工知能を巻き込んだ次世代の「遊び」を研究開発中。

■ YCAM インターラボ

YCAMの内部に設置された研究開発チーム。キュレーター、エデュケーター、エンジニア、デザイナーなど、多彩なスキルを持つ20名程の常駐スタッフにより構成され、市民やアーティスト、研究者、外部のエンジニアたちとともに、コンセプトづくりから作品制作、ワークショップの開発まで、YCAMのさまざまな事業を主導している。

開催概要

YCAMスポーツハッカソン2018

2018年5月4日(金)～6日(日)

4日12:30～19:00 / 5日10:00～19:00 / 6日10:00～19:00

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA、その他館内、屋外など

※要申込(申込方法は右欄参照)

講師：西 翼、犬飼博士、米司隆明、YCAM InterLab

ゲストデベロッププレイヤー：管野 創、岸野雄一、コンタクトゴンゾ

参加費：3,000円(交通費、宿泊費、食費などは別途参加者が負担)

定員：30人(応募多数の場合、選考します)

応募期間：3月1日(金)～4月8日(日)

対象年齢：中学生以上(未成年者は保護者の許可が必要です)

お得な宿泊パック(参加費+宿泊費)：15,000円(男女別相部屋、朝食込[宿泊先：山口湯田温泉の宿泊施設])

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

協力：一般社団法人運動会協会

共同開発：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター[YCAM]

関連イベント

第三回 未来の山口の運動会

「YCAMスポーツハッカソン2018」で生まれた新しい運動会の種目を山口市民をはじめとした一般の人々を招き、みんなでプレイします。

日時：5月6日(日) 10:00～17:30 無料(※要申込)

会場：山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

対象：小学生以上

定員：200名(先着順)

※定員に達し次第受付終了

※スポーツ・ハッカソン参加者は申込不要

持ち物：運動しやすい服装、運動靴、タオル、飲み物、お弁当

「YCAMスポーツハッカソン2018」

申込方法

受付開始日：3月1日(金)

下記ウェブサイト内に用意された申込みフォームに必要事項をご記入ください。

※申込締切：4月8日(日)

URL：

www.ycam.jp

「第三回 未来の山口の運動会」

申込方法

YCAM1階事務所、もしくは下記ウェブサイト内に用意された申込みフォームに必要事項をご記入ください。

URL：

www.ycam.jp